

第三者検証

リフテックグループサステナビリティサイトの★マークがついたパフォーマンスデータ(環境・社会)は、SGSジャパン株式会社の第三者検証を受けています。

- 検証意見書(環境)
- 検証意見書(社会)



検証意見書(環境)

検証意見書

2024年7月3日
意見書番号: SGS24/016

リンテック株式会社
東京都板橋区本町 23-23
代表取締役社長
服部 真 様



検証目的

SGSジャパン株式会社(以下、当社)は、リンテック株式会社(以下、組織)からの依頼に基づき、組織が作成した検証対象(以下、GHG等に関するステートメント)について、検証基準(ISO14064-3:2019及び当社の検証手順)に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるGHG等に関するステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。GHG等に関するステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証範囲

検証対象は、Scope 1及びScope 2、電力購入量、取水量、排水量、廃棄物発生量及びVOC排出量である。
対象期間は2023年4月1日～2024年3月31日である。
詳細な検証対象範囲は別紙参照。

検証手順

本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。
● 算定体制の検証: 検証対象の測定・集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
● 定量的データの検証: 龍野工場・新宮事業所及び千葉工場の現地検証及び証憑突合、本社でのその他検証対象範囲に対する分析の手続き及び質問
判断基準は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律、温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル(Ver. 5.0)及び組織が定めた「外部検証データ集計ルール」を用いた。

結論

前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のGHG等に関するステートメントが、判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。
なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア1
ビジネスアシュアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二

1 / 2

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する事項および管轄に関する事項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除されるものではありません。本書面の内容または添付について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。



リンテック株式会社



別紙

2024年7月3日
意見書番号：SGS24/016

検証対象範囲の詳細

検証対象	検証範囲	GHG等に関するステートメント
1 Scope 1, 2 (エネルギー起源CO ₂)、 電力購入量 ※敷地外の移動体の燃料は除く	国内生産 10 拠点 国内非生産 15 拠点	Scope 1 : 70,661 t-CO ₂ Scope 2 : 28,084 t-CO ₂ 電力購入量 : 155,110 千kWh
2 取水量 排水量 (特定排水が対象)	取水量 : 国内生産 9 拠点 国内非生産 2 拠点 排水量 : 国内生産 2 拠点	取水量 : 7,831,096 m ³ 排水量 : 4,765,623 m ³
3 廃棄物発生量 (有価物を含む)	国内生産 9 拠点 国内非生産 2 拠点	25,612 t
4 VOC排出量 (組織が定めた11物質)	国内生産 7 拠点 国内非生産 1 拠点	668 t

Scope 1, 2 及びエネルギー使用量の検証の過程で、以下の「国が関与する証書」並びにそれに伴う熱量並びに無効化された数量 (t-CO₂) を確認した。また、上記ステートメントには無効化量は反映されていない。

確認項目	対象	熱量	無効化量
1 J-クレジット (J-クレジット制度)	国内生産 2 拠点	省エネルギー量 (原油換算) 839.2 kl	12,000 t-CO ₂
2 グリーン熱証書 (グリーンエネルギーCO ₂ 削減相当量認証制度)	国内生産 1 拠点	4,979 GJ	383 t-CO ₂

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する事項および管轄に関する事項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の履行から、免除させるものではありません。本書面の内容または体裁について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づきあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。



検証意見書(社会)

検証意見書

2024年8月5日
意見書番号: SGS24/016

SGS

リンテック株式会社
東京都板橋区本町 23-23
代表取締役社長
服部 真 様

検証目的

SGSジャパン株式会社(以下、当社)は、リンテック株式会社(以下、組織)からの依頼に基づき、組織が作成した検証対象(以下、ステートメント)について、検証基準(当社の検証手順)に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。ステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証範囲

検証対象は、組織が特定した12項目である。
対象期間は2023年4月1日～2024年3月31日(国内)及び2023年1月1日～2023年12月31日(海外)である。
詳細な検証対象範囲は別紙参照。

検証手順

- 本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。
- 算定体制の検証: 検証対象の集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
 - 定量的データの検証: 本社における証拠突合及び関連資料の閲覧
- 判断基準は、組織が定めた手順を用いた。

結論

前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のステートメントが、判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。
なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町13-4
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I
ビジネス アシユアランス
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



1 / 3

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に從います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に従ってSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の履行から、免除されるものではありません。本書面の内容または複製について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。



リンテック株式会社



別紙

2024年8月5日
意見書番号: SGS24/016

検証対象範囲の詳細

検証対象	検証範囲	ステートメント
1 各制度の利用状況 ①介護休業制度利用者数 ②介護休暇制度利用者数 ③保存休暇制度利用者数 ④出産休暇制度利用者数 ⑤育児休業制度利用者数 ⑥育児休業制度利用者数(内、男性) ⑦育児休業の取得率 ⑧育児休業の取得率(内、男性) ⑨育児休業後の復帰率 ⑩子の看護休暇制度利用者数 ⑪時短時差勤務制度利用者数 ⑫社会貢献休暇制度利用者数 ⑬有給休暇取得率 ⑭平均有給休暇取得日数	リンテック株式会社	① 3人 ② 2人 ③ 140人 ④ 19人 ⑤ 76人 ⑥ 59人 ⑦ 89.4% ⑧ 86.8% ⑨ 98.8% ⑩ 6人 ⑪ 69人 ⑫ 20人 ⑬ 76.5% ⑭ 15.0日
2 雇用の状況 ①従業員数 (国内: 2024年3月31日時点) (海外: 2023年12月31日時点) ②地域別従業員数 (国内: 2024年3月31日時点) (海外: 2023年12月31日時点) ③男女別従業員数及び比率 (国内: 2024年3月31日時点) (海外: 2023年12月31日時点) ④男女別管理・監督職数及び比率 (国内: 2024年3月31日時点) (海外: 2023年12月31日時点) ⑤女性採用比率(短大・高専・大学・大学院卒) (2023年4月1日時点) ⑥障がい者雇用率	①-1 リンテック株式会社 ①-2 リンテック株式会社及び国内・海外の子会社(以下、リンテックグループ) ② リンテックグループ ③-1 リンテック株式会社 ③-2 リンテックグループ ④-1 リンテック株式会社 ④-2 リンテックグループ ⑤ リンテック株式会社 ⑥ リンテック株式会社	①-1 2,618人 ①-2 6,527人 日本7社 3,744人 ヨーロッパ3社 43人 アジア23社 1,418人 北米5社 1,322人 ③-1 男性: 2,237人、85.4% 女性: 381人、14.6% ③-2 男性: 5,126人、78.5% 女性: 1,401人、21.5% ④-1 男性: 777人、93.3% 女性: 56人、6.7% ④-2 男性: 1,187人、83.7% 女性: 232人、16.3% ⑤ 37.8% ⑥ 2.23%

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に準じます。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除させるものではありません。本書面の内容または体裁について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づきあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。





検証対象	検証範囲	ステートメント
3 階層別及びテーマ別研修参加人数及び時間	リンテック株式会社	延べ人数：2,425名 延べ研修時間：5,834.5時間
4 人権・労働に関するグローバル調査の実施状況	リンテックグループ	実施期間：2024年2月15日～2月29日
5 見学受入件数	リンテック株式会社及び東京リンテック加工株式会社	10件
6 労働災害度数率・強度率	リンテック株式会社の生産本部及び研究開発本部、東京リンテック加工株式会社	度数率：0.57 強度率：0.0077
7 原材料供給者評価アンケートの回答率	リンテック株式会社への原材料供給元	87.9%
8 開発品売上比率 (2023年度単体売上高に占める過去5年間で開発された製品の売上高の割合)	リンテック株式会社	19.4%
9 ハラスメント相談件数	リンテック株式会社及び国内の子会社	7件
10 内部通報の件数	リンテックグループ※1	3件
11 CSR調査の対応数※2	リンテック株式会社	169件
12 品質事故発生件数及び比率 (2010年度事故件数に対する2023年度の発生割合)	リンテック株式会社（伊奈テクノロジーセンターを除く）及び東京リンテック加工株式会社、湘南リンテック加工株式会社	15件/月 31%

※1：受付期間は、国内・海外とも2023年4月1日～2024年3月31日

※2：サステナビリティ推進室が対応した調査件数（品質及び環境関連を除く）

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する事項および管轄に関する事項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除させるものではありません。本書面の内容または体裁について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。

